Panasonic

取扱説明書 工事説明書別添付

熱交換気ユニット

品番：本体 FY-150ZB8
FY-250ZB8
FY-350ZB8
FY-500ZB8

カセット式ルーバー FY-RLP157
FY-RLP257
FY-RLP507

（本体にカセット式ルーバーを装着した図です）

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
●この取扱説明書は、大切に保管してください。

・この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが迫っている」内容です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

開放型燃焼器具(暖房機)の給排気用として使用しない
部屋の中でガス、石油ストーブなどを使用するときは、それ専用に別途給排気設備を必ず使用してください。

⚠ 警告

絶対に分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。

自分で据え付けや移動・再据え付けはしない
不備があると落下・感電・火災などの原因になります。
●お買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。

吸込口・吹出口に指や棒を入れない
ファンが高速回転しているので、けがの原因になります。

室内空気吸込口は高温や高湿度空気を吸い込む位置では使用しない
機器内部に影響を与え、感電・火災の原因になることがあります。

異常時(こげ臭いなど)は運転を止めて専用ブレーカーを「OFF」にする
異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。
●お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する
ユニットを運転すると、電気接点の火花により爆発火災の原因になることがあります。

外気取入口には防鳥網または同等のものを取り付ける
鳥巣などの異物があるときは取り除いてください。
室内が酸欠の原因になることがあります。

外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置で使用する
室内が酸欠の原因になることがあります。

⚠ 注意

ぬれた手でスイッチ操作しない

感電の原因になることがあります。

本体を水洗いしない

感電の原因になることがあります。

本体からの風が直接当たる所に燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

可燃スプレーは、本体および、室内吸込口の近くで使わない

火災の原因になることがあります。

本体の上に水の入った容器などを乗せない

水がこぼれたとき、本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になります。

冬期、室内を暖房しているとき「普通換気」で運転しない

結露により、感電・火災の原因になります。

浴室や湿気の多い場所や高湿度の蒸気を発生する場所には室内吸込口を取り付けない

本体内部で結露が発生し、感電・火災の原因になります。

室内温度が外気温度に対して著しく低くなる環境下に機器を設置しない

感電や火災の原因になります。

機械、化学工場および研究施設など酸･アルカリ･有機溶剤･塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には、本体および、室内吸込口を設置しない

ガスによる中毒や本体内部の腐食、劣化が発生し、火災の原因になることがあります。

油煙の多い場所には、本体および、室内吸込口を取り付けない

フィルターや熱交換素子に油が付着して酸欠の原因になる場合があります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため専用ブレーカーを「OFF」にする

ホコリがたまって発熱・火災の原因になることがあります。

特殊用途については、十分な確認をする

食品･動植物･精密機器･美術品の保存など特殊用途での使用は品質低下などの原因になることがあります。

フィルターは定期的に清掃する

フィルターに多量のゴミやホコリが付着すると、室内が酸欠の原因になることがあります。

設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

けがをするおそれがあります。

フィルター、熱交換素子を掃除する場合、手袋を使用する

けがの原因になります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

定格電圧で使用する

火災や感電の原因になることがあります。

フィルター、熱交換素子を掃除する場合、必ずスイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にする

内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、高所作業になるときは、脚立をしっかりと固定してください。

固定金具を外側にずらすときは、必ず固定金具と熱交換素子を手で支えておこなう

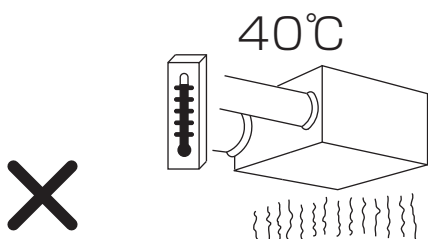
万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

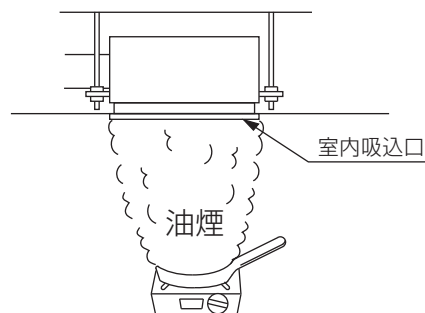
お願い

取り付け場所のご確認

この熱交換気ユニットは事務所、会議室などで使用する製品です。
次のような場所で本体や室内吸込口（給排気グリル）は使用できません。

高温や直接炎が当たる場所

熱交換気ユニット、カセット式ルーバー付近の温度が40℃以上になる所は避けてください。
高温で使用されますとフィルターや熱交換素子の変形やモーター焼損の原因になります。

調理室など油煙の多い場所

フィルターや熱交換素子に油が付着して使用できなくなります。

・取り付け場所や取り付けに関するご相談は、お買い上げの販売店または工事店へお願いします。
・逆風によるファンの逆回転が想定できる場合は、外風侵入防止策として「電動ダンパー（客先手配）」を室外ダクト側に取り付けることを、おすすめします。

虫などの侵入について

●虫の侵入防止のため停止する場合は、必ず「熱交換」に切り換えてから運転スイッチを「切」にして、停止してください。
「普通換気」でご使用の場合でも、一度「熱交換」に切り換えて、30秒以上経過したあと、運転スイッチを「切」で停止してください。「普通換気」で停止しますと、ダンパーが切り換わらず、虫が室内に侵入しやすくなります。

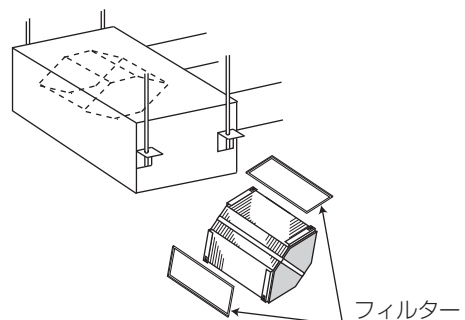
●本製品は新鮮な外気を室内に取り入れるため、粗塵用フィルターを給気側に設置してありますが、小さい虫が多い環境や、給排気口の周囲に街灯などがあり、虫を吸引しやすい環境の場合、粗塵用フィルターで阻止できず、フィルター周囲や本体のすき間から室内へ吸引されることがあります。
このような場合は、中性能フィルターの併用をおすすめします。
中性能フィルターは、本体設置後でも取り付け可能です。お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

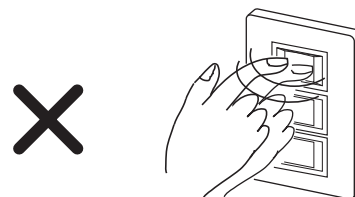
フィルター種類	フィルター性能
粗塵用フィルター（標準搭載）	室内に入る大きなゴミ・ホコリ・虫などを取り除きます。
粗塵用フィルター（標準搭載）＋ 中性能フィルター	小さな虫を取り除きます。 ※ただし、小さな虫については、完全に防止することができません。

●霧などの高湿度な空気を吸い込むと、本体内部に結露が生じて結露水が本体から漏れることがあります。このような場合には、運転を停止してください。

ご使用上のお願い

フィルターを使用する

フィルターを使用しないと、熱交換素子にゴミやホコリが詰まり性能が低下し使用できなくなります。

運転スイッチの切り換えは確実におこなう

特に急な再切り換え操作をおこないますと誤動作の原因になるばかりでなく、スイッチや本体内の電装品にも悪影響を与え、故障の原因にもなります。

当社熱交換気ユニットは、JISに基づき下記条件で結露水が滴下しないことを確認しております。
下記表以上の厳しい条件でご使用になった場合には、結露、滴下することがあります。

JIS　B　8628全熱交換器　付属書5（規定）露付き試験方法

単位℃

分類	室内条件		室外条件		運転状態	試験期間（h）
	乾球温度	湿球温度	乾球温度	湿球温度		
夏季冷房状態	22±1	17±2	35±1	29±2	運転	6時間
冬季暖房状態	20±1	14±2	−5±2	ー	運転	6時間
冬季暖房状態	20±1	14±2	−15±2	ー	停止	6時間

特長

1.省エネ換気

換気で失われる熱エネルギー（外気負荷）を
効率よく回収するため、冷暖房費が節約できます。

2.省設備

外気負荷を大幅に軽減できるので、回収できる
熱エネルギー分だけ冷暖房機器を小型化できます。

3.調湿効果

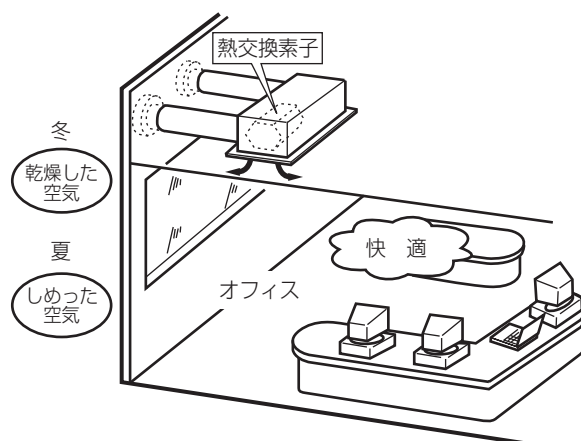
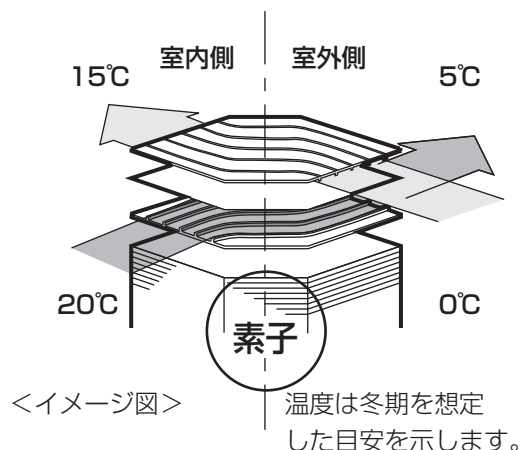
冷房時は高湿な外気を除湿（冷房）された
室内湿度に近づけて給気します。
暖房時は乾燥した外気に室内の湿度を移し、
室内湿度に近づけて給気します。

室内側　室外側
15℃　5℃
20℃　0℃
素子
<イメージ図>
温度は冬期を想定
した目安を示します。

4.快適換気

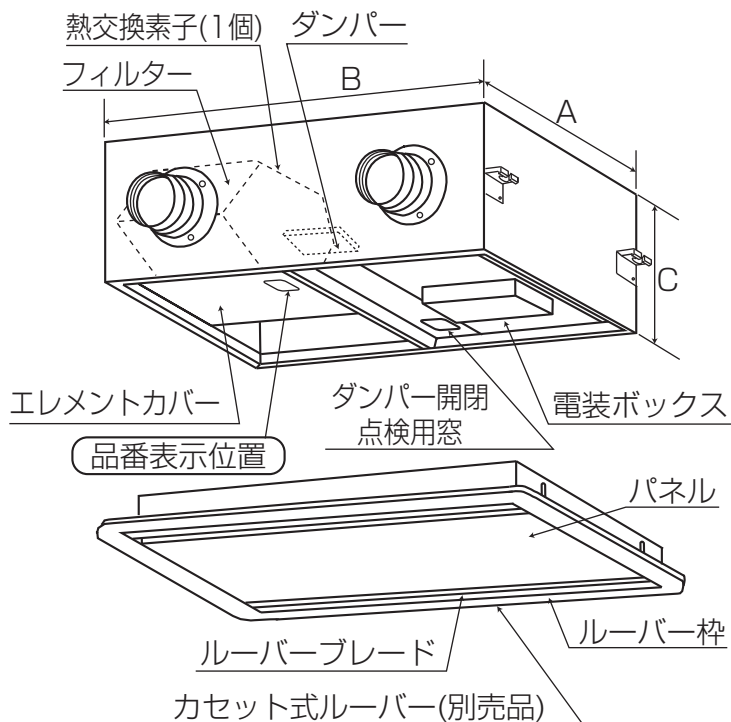
室温の変化を少なくして換気できます。
また、排気と給気を同時におこなうため、
気密性の高い部屋でも安定した換気ができます。

5.遮音効果

本体風路、熱交換素子には遮音効果があります。
屋外の騒音の侵入や屋外への音の流出を防ぎ、
事務所や店舗の環境を損ないません。

換気モードについて

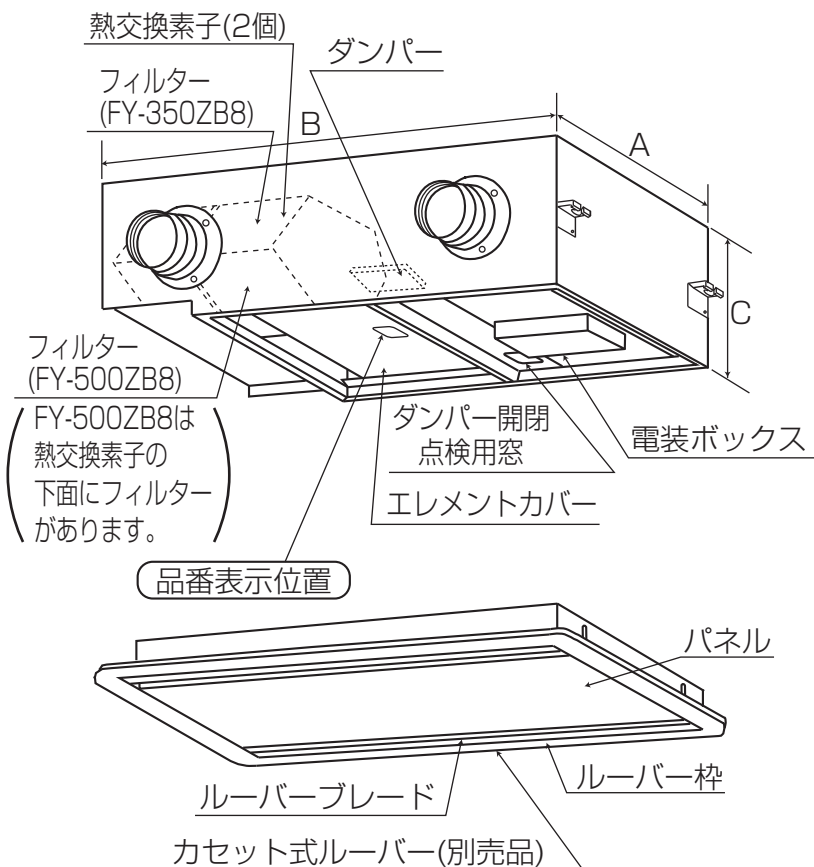
●**熱交換**……………外気を室内空気と熱交換させ室内空気の温湿度に近づけて室内に取り入れます。
●**普通換気**…………外気を室内空気と熱交換させずに、外気をそのまま室内に取り入れます。

各部の名前(品番表示位置)

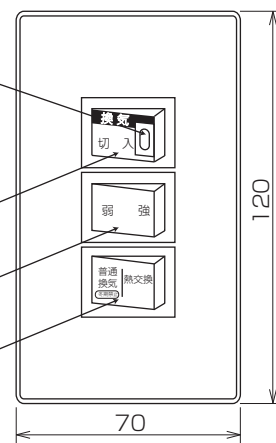
FY-150ZB8　FY-250ZB8

単位：mm

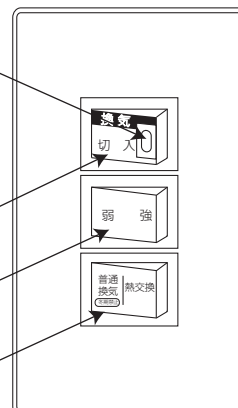
品　　番	A	B	C
FY-150ZB8	461	906	380
FY-250ZB8		1056	
FY-350ZB8		1297	
FY-500ZB8		1523	388

注)つり金具の寸法は含まれていません。

品　　番	カセット式ルーバー品番(別売品)
FY-150ZB8	F-Y-RLP157
FY-250ZB8	FY-RLP257
FY-350ZB8	
FY-500ZB8	FY-RLP507

スイッチ(別売品)

単位：mm

●FY-SW801(金属製プレート)

使いかた

1. **運転ランプ**
   運転中は運転ランプが点灯します。
   停止中は運転ランプが消灯します。
2. **運転スイッチ**
   運転スイッチを「入」にすると、運転します。
   運転スイッチを「切」にすると、停止します。
3. **風量調節スイッチ**
   「強」風量または、「弱」風量をお選びください。
4. **機能切換スイッチ**
   季節に合わせて「熱交換」と「普通換気」をお選びください。

	機能切換スイッチ
夏冬の冷暖房時	「熱交換」にします。
春秋の中間期	「普通換気」にします。

⚠ 注意

冬期、室内を暖房しているとき「普通換気」で運転しない

結露により、感電・火災の原因になります。

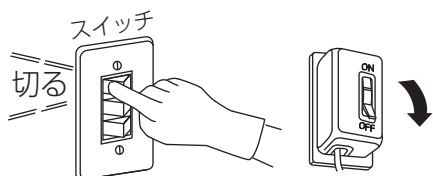
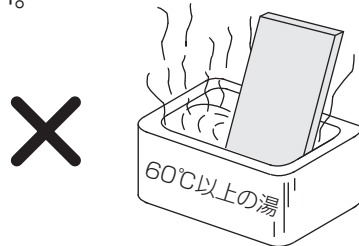
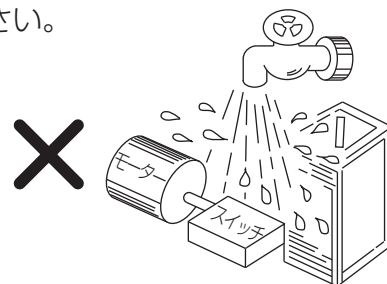
お願い ・虫の侵入防止のため「普通換気」でご使用の場合は、一度「熱交換」に切り換えて、30秒以上経過したあと、運転スイッチを「切」で停止してください。「普通換気」で停止しますと、ダンパーが切り換わらず、虫が室内に侵入しやすくなります。

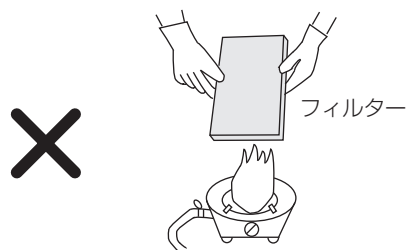
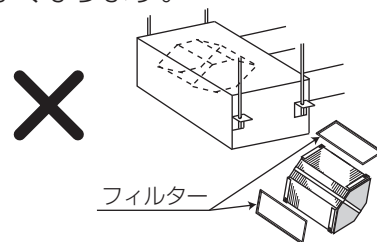
お知らせ ・使用初期に熱交換素子のにおいが出る場合がありますが、異常や故障ではありません。

お手入れのしかた

長期間熱交換気ユニットを運転しますと熱交換気ユニットのフィルターにゴミやホコリがたまり、換気風量が減るなどして換気効果の低下や本体の異常音、異常振動の原因になります。
フィルター、熱交換素子に付着したゴミ、ホコリを汚れの程度に応じて定期的に清掃してください。

お願い

お手入れ前に必ず運転スイッチ、専用ブレーカーを切ってください。

フィルターなど、樹脂部品は60℃以上の湯に入れないでください。

モーター、スイッチ、熱交換素子には絶対に水をかけないでください。

次のようなものなどは使用しないでください。

火気による乾燥は避けてください。
変形・変質の原因になります。

フィルターは必ず使用してください。フィルターを使用しないと熱交換素子にゴミやホコリが詰まり性能が低下し、使用できなくなります。

お手入れのしかた(続き)

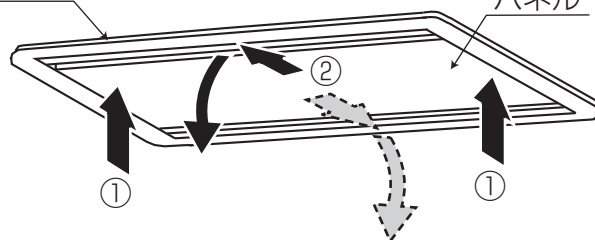
⚠ 注意

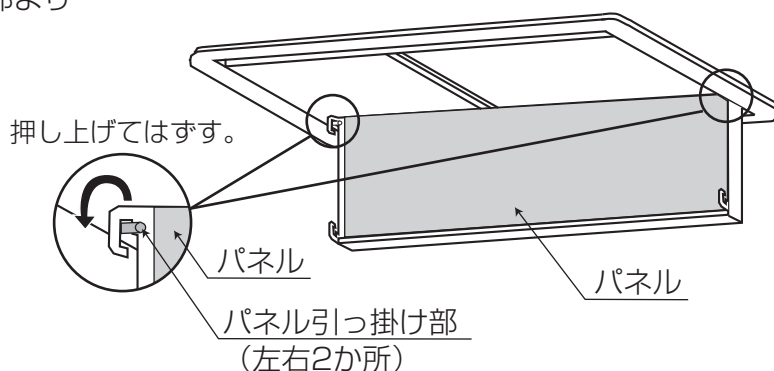
フィルター、熱交換素子を掃除する場合、必ずスイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にする

内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。また、高所作業になるときは、脚立をしっかりと固定してください。

■パネル、ルーバー枠のお手入れ

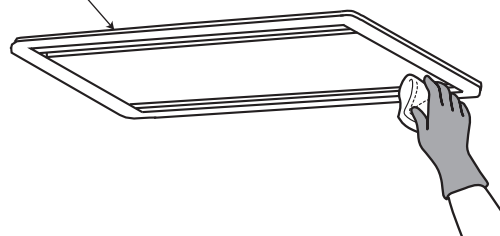
はずしかた

①パネルの両端を天井方向へ軽く押し上げ、
②外側方向（手前側）へ少しずらしてパネルを開けてください。

※ ②は、どちら側（手前側、奥側）にも開く構造になっています。

③パネルを上に押し上げ、パネル引っ掛け部よりはずしてください。

お手入れのしかた

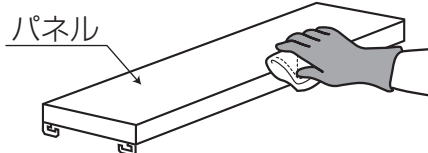
台所用洗剤（中性）を薄めて布を浸し、よくしぼって汚れをふきとってください。

お願い

●ご使用のパネルが天井材などを入れた建材の場合には水にぬらさないように、きれいなかわいた布でホコリをふきとってください。

取り付けかた

はずしかたと逆の手順で閉じてください。

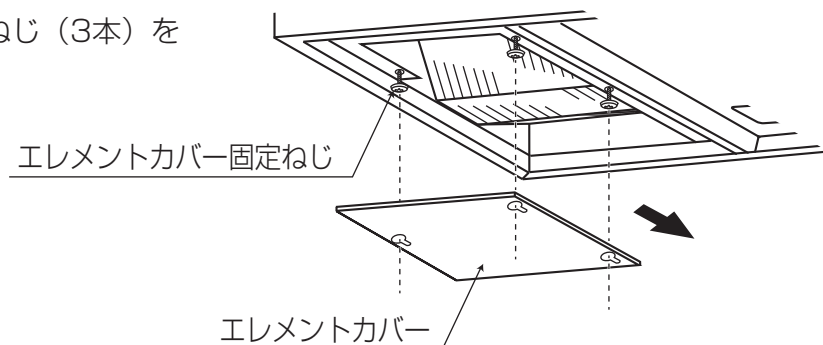
お願い

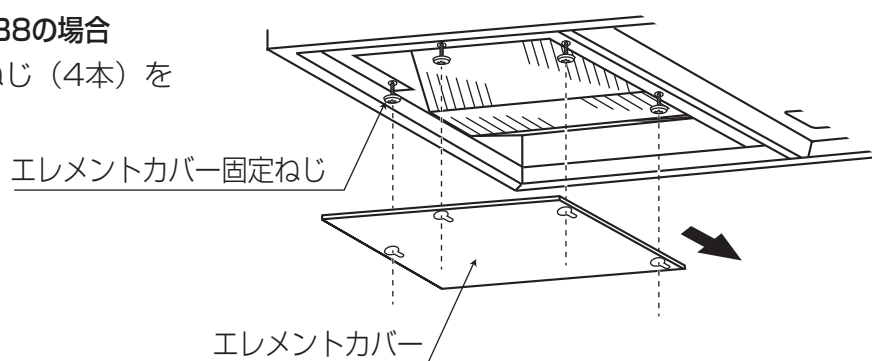
●パネルの引っ掛けが不完全ですと、パネルが落下しますので確実にはめ込んでください。

■フィルター、熱交換素子のお手入れ（年に1回～2回お掃除してください）

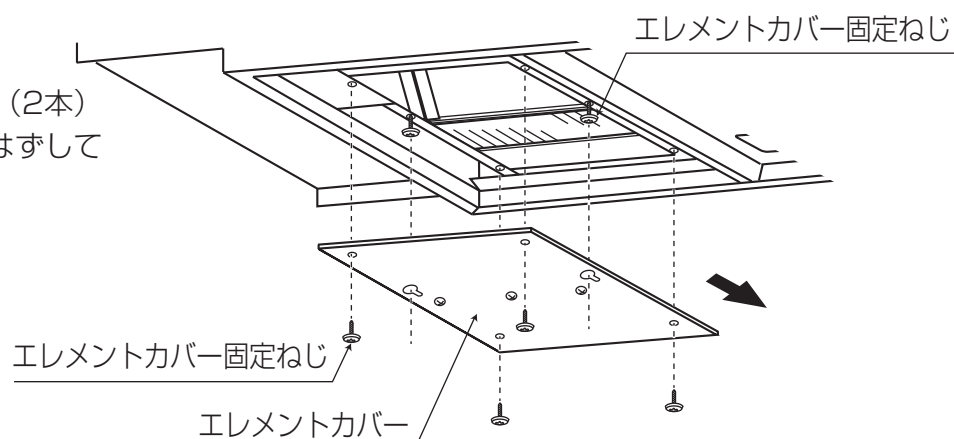
はずしかた

①エレメントカバー固定ねじをゆるめ、エレメントカバーを矢印の方向にずらし、取りはずしてください。
※機種によりねじの本数が違います。

●FY-150ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（3本）をゆるめてください。

●FY-250ZB8、FY-350ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（4本）をゆるめてください。

●FY-500ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（2本）をゆるめ、（4本）は取りはずしてください。

お手入れのしかた(続き)

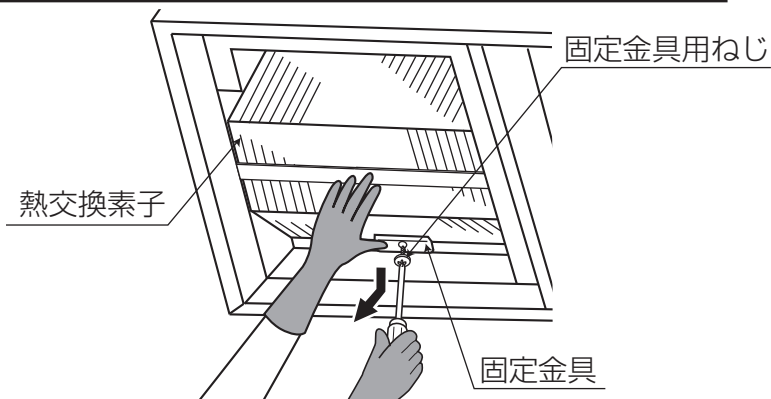
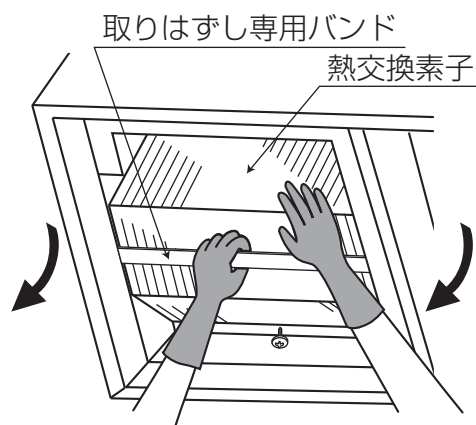
②固定金具を固定しているねじ1本をゆるめ、
固定金具と熱交換素子を手で支えながら
固定金具を矢印の方向にずらして、
取りはずしてください。

イラストはFY-150ZB8を示します。

⚠ 注意

固定金具を外側にずらすときは、必ず固定金具と熱交換素子を手で支えておこなう

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

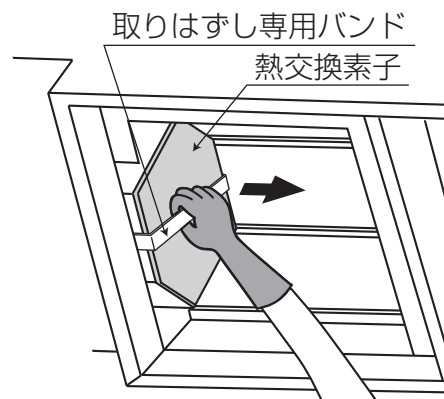
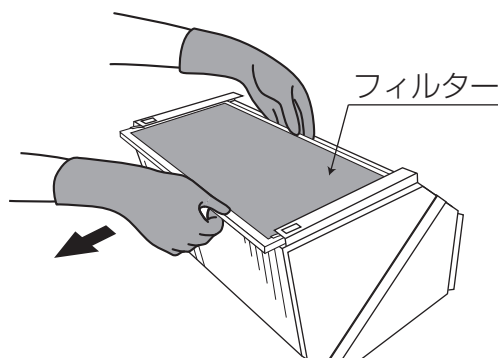
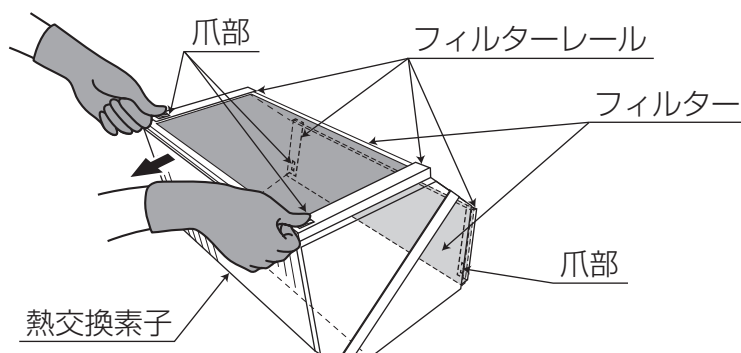
③熱交換素子を支えながら、取りはずし専用バンドを持って回転させるように下へ引き、取り出してください。

イラストはFY-150ZB8を示します。

④奥側にある熱交換素子の専用バンドを持って開口側に
引き出し、③の手順で取り出してください。
(FY-150ZB8・FY-250ZB8：熱交換素子は1個です)

(FY-350ZB8、FY-500ZB8の場合)

お願い

・熱交換素子は下記に示す質量がありますので
落とさないようにしっかりと持ってください。

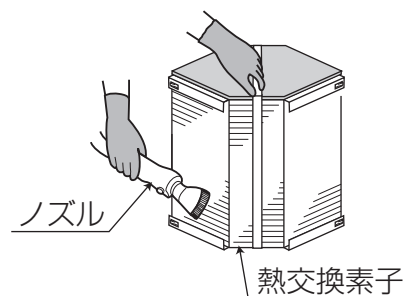
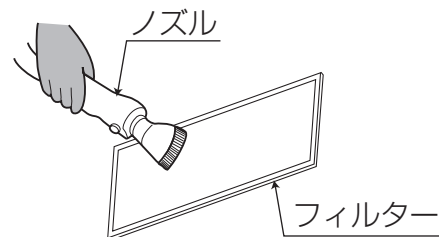
品　　番	質量(kg/個)	使用個数
FY-150ZB8	2.0	1
FY-250ZB8	3.7	1
FY-350ZB8	3.0	2
FY-500ZB8	3.7	2

⑤熱交換素子のフィルター（2枚）を、爪部（4か所）を押しながら手前に少しスライドさせて、
フィルターの縁を持ち、引き出してください。

お手入れのしかた(使用条件によって回数を増やしてください)

①フィルターは、掃除機でゴミやホコリを吸い取ってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯に浸して押し洗いしてください。

②熱交換素子は掃除機のノズルで表面のゴミやホコリを吸い取ってください。

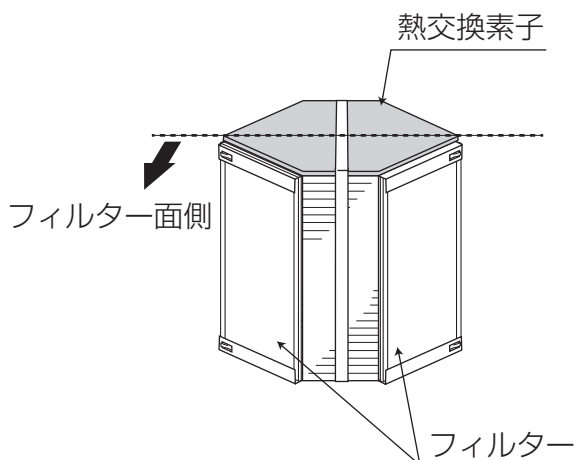
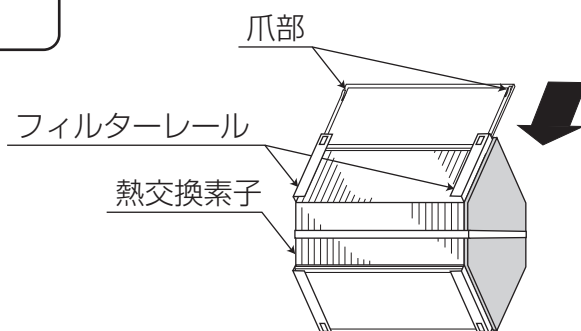
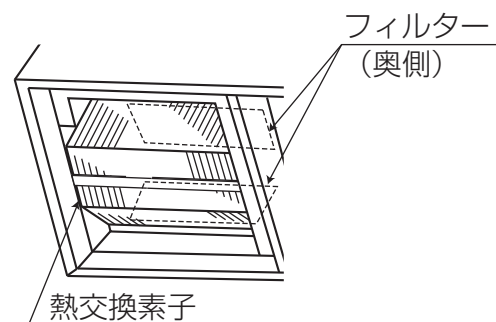
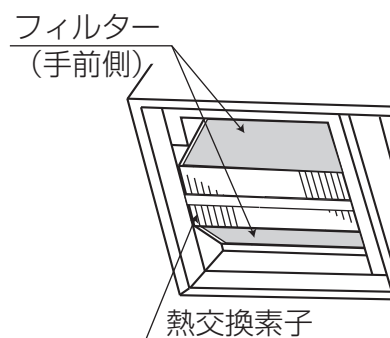
※フィルター・熱交換素子がこわれたときは、お買い上げの販売店、または工事店にご依頼ください。

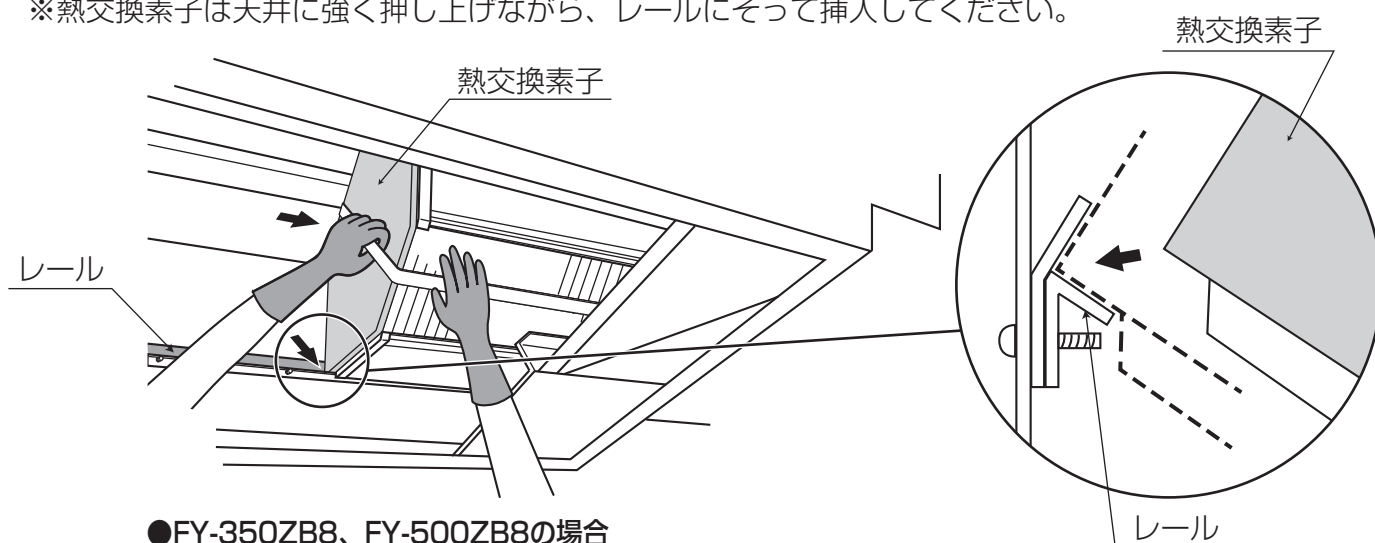
お願い

- ●フィルターは十分に自然乾燥させてから取り付けてください。
- ●火気による乾燥は避けてください。
  変形・変質の原因になります。
- ●運転の際は、フィルターを必ず取り付けてください。入れ忘れますと、熱交換素子が目づまりし性能が低下します。
- ●掃除機のノズルは、軽く当てて清掃してください。
  ノズルを強く当てますと、熱交換素子の目がつぶれることがありますので、避けてください。
- ●熱交換素子は絶対に水洗いしないでください。

取り付けかた

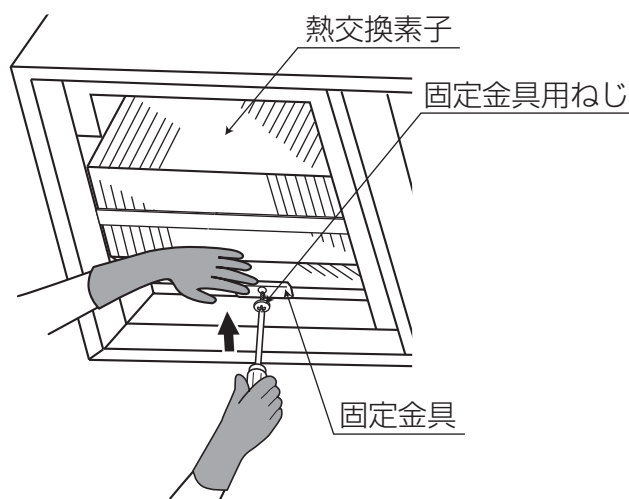
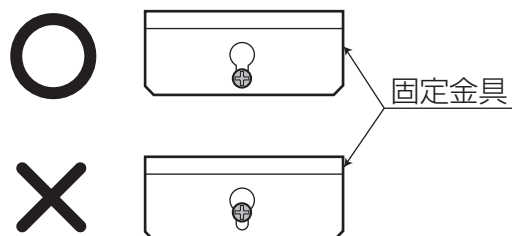
①フィルター（2枚）を熱交換素子のフィルターレールにはめこみ、確実に取り付けてください。
落下防止のため、爪部がはまったことを確認してください。

②熱交換素子の取り付け方向を確認してください。

●熱交換素子の取り付け方向の確認
フィルター面の方向に注意してください。

・FY-150ZB8・FY-250ZB8・FY-350ZB8の場合
フィルター面側が本体の「奥側」になるように本体に取り付けてください。

・FY-500ZB8の場合
フィルター面側が本体の「手前側」になるように本体に取り付けてください。

お手入れのしかた(続き)

③熱交換素子を本体のレール部にあて、確実に本体に挿入してください。
※熱交換素子は天井に強く押し上げながら、レールにそって挿入してください。

熱交換素子
熱交換素子
レール
レール

●FY-350ZB8、FY-500ZB8の場合
（FY-150ZB8、FY-250ZB8：熱交換素子は1個です）

④固定金具を固定金具用ねじ部に取り付け、熱交換素子を固定できる位置に固定金具をスライドし、ねじを締め付けてください。

イラストはFY-150ZB8を示します。

⑤エレメントカバーを熱交換素子を押さえるようにエレメントカバー固定ねじを締め付けてください。

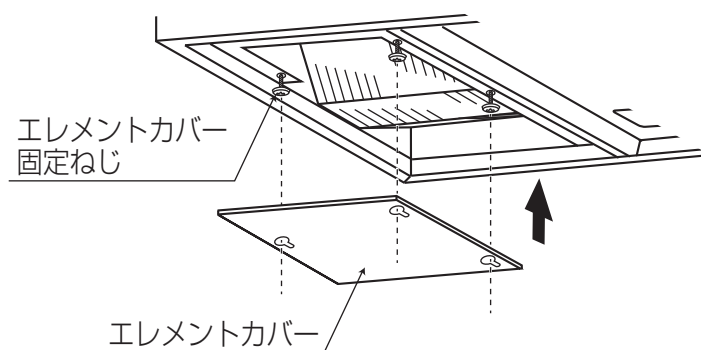
●FY-150ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（3本）を締め付けてください。

●FY-250ZB8、FY-350ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（4本）を締め付けてください。

●FY-500ZB8の場合

・エレメントカバー固定ねじ（6本）を締め付けてください。

イラストはFY-150ZB8を示します。

故障かな!?

■故障!?と思われましたら

次の表に従って調べていただき、異常のあるときには、必ず運転スイッチを切り、専用ブレーカーを「OFF」にしてから、お買い求めの販売店または工事店に修理を依頼またはご相談してください。

症　状	調べるところ
●運転スイッチを入れても動かない ●風が出てこない	●ブレーカーが落ちていませんか？ ●停電していませんか？ ●フィルター、熱交換素子にホコリがたまっていませんか？ (お手入れのしかた〈P9～14〉にしたがってお掃除してください)

アフターサービスについて

■点検のお願い

正しく安全にご使用いただくために、メンテナンス契約をおすすめいたします。
または、通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。お買い求めの販売店にご確認ください。
詳しくはお買い求めの販売店または工事店にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間

熱交換気ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

単相100V用

形　式	ノッチ	消費電力 (W)	定格風量 (m^3/h)	熱交換率 (%)	騒音値 (dB)	質量 (kg)
FY-150ZB8	特強	79/99	150/150	75/75	31/32	本体 29 カセット式ルーバー 5.8
	強	61/75	150/150	75/75	27/28	
	弱	38/44	110/100	78/79	22/22	
FY-250ZB8	特強	104/130	250/250	75/75	34/34	本体 33 カセット式ルーバー 6.5
	強	85/99	250/250	75/75	30/30	
	弱	52/58	174/160	77/78	25/25	
FY-350ZB8	特強	125/155	350/350	74/74	35/34.5	本体 41 カセット式ルーバー 6.5
	強	120/138	350/350	74/74	32/32	
	弱	64/69	220/180	78/79	25/25	
FY-500ZB8	特強	195/239	500/500	73/73	38/38	本体 54 カセット式ルーバー 8.6
	強	180/202	500/500	73/73	35/35	
	弱	110/115	320/300	77/78	28/28	

・上記数値は、カセット式ルーバーを取り付けた、熱交換換気運転時の基準機外静圧における値を示します。
　(ただし、騒音値のみ機外静圧0Paにおける値を示します)
・騒音値は、本体中央1.5m下方の値です。(当社の無響室で測定した値)
・○○／○○で示された数値は、左が50Hz、右が60Hzです。
・ノッチは使用環境により「強」または「特強」に設定されております。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検 長年ご使用の熱交換気ユニットの点検を！

このような症状はありませんか	●スイッチを入れても運転しない。 ●スイッチの動作が不確実。 ●運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

●便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　）　―	お買い上げ年月日	
お客様相談窓口	☎（　　）　―	品番	

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

P0612-1062
15ZB80853A